

# にしあいつ



## 手作りの子供みこしが練り歩く

- P 2～3 交通事故ゼロを目指して  
-交通安全町民大会開催-
- P 4～5 国際芸術村公募展2012から
- P 6～9 わたしたちの町の家計簿  
-平成23年度決算-
- P 10～11 人事行政運営状況の公表
- P 12 -シリーズ- 伝教員「技」紹介



# 交通事故ゼロを目指して

## 第13回交通安全町民大会開催



【写真】右上：県警察音楽隊・大会参加者によるパレード／右下：特別功勞者表彰を受賞し謝辞を述べる長谷沼博文さん／左上：代表で功勞者表彰を受ける小柴郁子さん／左下：優良団体表彰を受賞した交通安全協会西会津支部野沢分会長の古俣邦佐利さん

9月21日からの「秋の全国交通安全運動」の一環として交通安全関係者が一堂に会し、安全で快適な交通社会の実現に向け、まい進することを確認するとともに、交通安全に対する意識の高揚を広く町民の皆さんにアピールするため、9月30日、町公民館などを会場に西会津町交通安全町民大会が開催されました。

本年9月30日現在の県内の交通事故による死亡者数は74人と、前年同期と比較し8人の増となっており、喜多方警察署管内では同日現在、2人の方が交通事故の犠牲になっています。

こうした中、本土大会を契機に、町民の皆さん一人一人が人命尊重の理念のもと交通ルールを守り、交通安全運動に対する理解を深め、事故のない安全・安心な町づくりを進めるため本大会は開催されました。

式典の前には、町役場から公民館までの間において西会津小学校児童による鼓笛パレードが行われ、続いて開かれた式典では、交通事故犠牲者に対する黙とうの後、大会長の伊藤町長が「町民・交通安全関係者・行政等が丸となり、交通事故のない安全・安心で明るく元気な町づくりを進めていきます」とあいさつしました。

### 大会受賞者

【特別功勞者表彰】(敬称略)  
 齋藤 良 (1町内)  
 齋藤 昭 (10町内)  
 伊藤 麗子 (上野尻)  
 佐藤 菊市 (高目)  
 長谷沼 博文 (小清水)

【功勞者表彰】  
 阿部 ひとみ (1町内)  
 小柴 郁子 (4町内)  
 瓜生 トシコ (8町内)  
 田崎 映子 (芝草)  
 渡部 ゆみ子 (豊本)  
 齋藤 修 (上野尻)  
 伊藤 実 (下野尻)  
 平野 裕子 (下野尻)  
 伊藤 信子 (下野尻)  
 山口 かおり (漆窪)  
 須藤 富子 (原)  
 三瓶 富士子 (出戸)  
 佐々木 忠直 (中町)

【優良団体表彰】  
 交通安全協会西会津支部  
 野沢分会

続いて長年にわたり交通安全活動に尽力された方々への表彰が行われ(受賞者は右のとおり)、その後、8名の皆さんから交通安全メッセージが発表され、最後に、交通事故ゼロに向けた大会宣言が採択されました。

式典終了後には交通安全パレードや県警察音楽隊によるアトラクションが行われました。





## 交通安全メッセージ



鈴木 菜瑚 さん

鈴木菜瑚さん(西会津小6年)―私は、事故を減らすためには自動車、自転車、歩行者それぞれが交通ルールを守り、ゆずり合うことが大切だと思います。自分の身勝手な行動が誰かに迷惑を掛けることを忘れてはいけません。まずは自分自身の行動を見直すことが大切だと思います。



笠間 捷 さん

笠間捷さん(西会津小6年)―僕は毎日安全に登下校できることに感謝しています。ある日の登下校時に下級生が突然道路に飛び出し危ないことがありました。僕は慌てて走って来た車を止めました。もうこんなことがないよう班長として努力したいです。そしてこれからも安全に登下校したいです。



齋藤 水貴 さん

齋藤水貴さん(西会津中1年)―毎日のように事故のニュースが報道され、このため先生や町の人たちが朝、交差点に立って注意を呼び掛けてくれています。交通量が多い所では注意したり、家族に事故防止を呼び掛けたり、事故を無くすために自分ができることを考えていきたいと思っています。



笠間 勇斗 さん

笠間勇斗さん(西会津中1年)―僕は6月に自転車で行った道中、スピードを出し過ぎ先輩の自転車と接触する事故で、けがをしました。歩行者などにけがをさせてしまってからでは取り返しがつきません。交通ルールを守り安全に自転車や車を運転しなければならぬと強く思います。

渡部友子さん(3町内)―「いつてらっしやい」と、子どもが出かける際には、あいさつをするようにしています。天候などその日の状況に応じ、注意を呼び掛けることもあります。なぜなら無事に家に戻って来てほしいと心から思うからです。出かける際にはお守りの「あいさつ」を添えてください。



渡部 友子 さん

加藤邦明さん(西会津高2年)―人には、それぞれ掛け替えのない人生があり、愛する家族や恋人もいます。交通事故はその幸せを瞬間にして奪ってしまいません。また、その遺族の悲しみは一生消えることがないのです。みんなが交通ルールを守り、悲惨な交通事故を無くしましょう。



加藤 邦明 さん

齋藤周作さん(山口)―一年を取れば、視力や腕力などの低下を避けて通れません。シルバーマークを付けた車や、歩く高齢者を見かけたときは愛情を持って、思いやり目で見えていただきたい。私たち高齢者も交通事故を起こさないように十分注意し、一日一日を大事に生きていきたいと思っています。



齋藤 周作 さん

渡部雅二郎さん(黒沢)―痛ましい交通事故が後を絶ちません。どのような安全対策がとられようとも、歩行者にとって「車は走る凶器」という本質は変わらない」ということを決して忘れてはならないと思います。私たち運転者は、そのことを肝に銘じハンドルを握りたいと思います。



渡部 雅二郎 さん



# 国際芸術村公募展 2012 開催

第7回目となる『西会津国際芸術村公募展2012～アートでつながろうinにしあいづ～』が10月6日から11日までの6日間にわたり国際芸術村で開催されました。東日本大震災発生後にもかかわらず、全国各地から多くの出品があった昨年同様、今回も芸術家を目指す学生や、美術愛好家の皆さんから多数の作品が寄せられ、旧新郷中学校の木造校舎は芸術作品で埋め尽くされました。



▲一般の部・大賞の茂木拓さんの「ゆらめく」



▲青少年の部で大賞を受賞した柳沼理穂さんの「記憶の中の花」



## 【5ページ上写真】

右：表彰式に出席した受賞者と審査員の皆さん

左：表彰式後の祝賀会で行われたチグリハーブと学生による合唱



今回は「アートでつながろう」をテーマに、アートの力で町内外の絆を深め、多くの方々に国際芸術村を訪れてもらうことよって、芸術村が復興に向けた交流の拠点となるよう開催され、青少年の部には83点、一般の部には62点の作品応募があり、今年はマレーシアからの出品もありました。

会場には応募作品のほか、前回学生の部で大賞を受賞した久保木桂子さんの作品や、佐藤光義さん（上小島）の複製縄文土器など、さらに、西会津中学校文化部の版画作品も特別展示されました。

表彰式は6日に行われ、伊藤町長が「この公募展を契機に復興へ向け全力で取り組んでいきます」とあいさつしました。

続いて公募展実行委員長の安藤壽美子 NPO法人西会津国際芸術村理事長らから受賞者に賞状と記念品が贈られ、審査にあたった佐々木吉晴いわき市立美術館長から「応募作品の質が年々高まっています。皆さんの絵を書きたいと思う気持ちが強く伝わってきました」と講評がありました。

表彰式後には祝賀会が開かれ、お馴染みのチグリハーブによるコンサートが行われ公募展に花を添えました。

このほか期間中には特別企画として、奥川地区ふきのとうサークルによる大正琴、新郷地区女性部による銭太鼓、大山小唄・野沢小唄保存会による踊りなどが披露され、期間中に町内外からおよそ450人が国際芸術村を訪れ、西会津の芸術の秋を彩る盛大な催しになりました。



一般の部 大賞 『ゆらめく』

相馬市 茂木 拓さん

私は現在、高校で美術の教員をしています。以前よりこの公募展のことを聞いていましたので、美術部の生徒にも紹介していました。今年は「ぜひ出品したい」という生徒があり、私もそれに触発され生徒と一緒に出品しました。この公募展はアットホームな雰囲気で見ややすく、一般の方にとっても高校生にとっても出品しやすい公募展だと思います。自然に囲まれ、木の温もりが感じられる校舎に作品を展示されることは地域ならではのものです。街の中や美術館に飾られるのは、また違った魅力を感じています。

今回、作品発表の場を与えていただき、さらに、素晴らしい賞までいただき大変うれしく思っています。普段は思うように制作時間を確保できませんが、生徒たちの作品や制作する姿から、私自身日々刺激をもらっています。今回の受賞を励みに、一人の制作者として生徒に負けないよう制作活動に打ち込んでいきたいと思っています。そして皆さんの私の作品を見ていただけたら幸いです。

青少年の部 大賞 『記憶の中の花』  
郡山女子大学短期大学部2年

柳沼 理穂さん

今回、現在の自分を試したいという思いと、さまざまな方に自分の作品を見ていただけるきっかけをつくりたいという思いから応募しました。

応募した作品は、私が幼いころ住んでいた街の自然、庭に咲いていた花々をモチーフに制作しました。その街は、今では開発され、もう幼いときに見た花や木々を見ることはできません。しかし、鮮明に私の記憶に存在しています。その花々が私自身の成長や経験とともに変化する姿を描こうと思い制作しました。

この公募展は、芸術を志すたくさんの人たちが自然豊かな西会津町を訪れ、創作の場や交流をつくる素晴らしい公募展だと思っています。

今後は、より多くの人と接して自分自身の絵を探索し、この公募展にまた挑戦したいと思います。また今回、大賞を受賞し、個展の機会をいただいたので、個展で得たことを今後の制作に生かし、腕に磨きをかけて精進していきたいと思っています。



◆受賞者◆ 「敬称略」

【青少年の部】

大賞 記憶の中の花

柳沼 理穂(郡山女子大学短期大学部)

準大賞 提琴はどう壊れている

柳内 聡太(宮城県宮城野高校)

新現役ネット賞 アトリエ

伊藤 千晴(宮城県宮城野高校)

西会津町長賞 死んだ場(ところ)

西間木 美希(県立光南高校)

西会津町商工会長賞 静物

大堀 舞美(県立喜多方高校)

福島民友新聞社賞 想フ

大槻 美友(県立福島南高校)

寺前自然塾賞 これは私の個人的問題

高橋 花帆(県立福島南高校)

緑のかけ橋賞 帰省

須佐 祥子(郡山女子大学短期大学部)

【一般の部】

大賞 ゆらめく

茂木 拓(相馬市)

準大賞 またひとつ

永井 祥浩(愛知県)

西会津町長賞 南の国から

西尾 捷太(神奈川県)

西会津ライオンズクラブ賞 ないぶ

吉田 沙織(富山県)

西会津町商工会長賞 藍色の風景—水の声

伊藤 あずさ(神奈川県)

福島民報社賞 日の丸弁当

山岡 美佐子(秋田県)

寺前自然塾賞 いつもの・2012

中川 真知子(東京都)

緑のかけ橋賞 ふれあう風の中で 明日へ

杉浦 寿宣(京都府)



# 平成23年度 町の決算

わたしたちの町の

# 家計簿

9月議会定例会において認定された平成23年度の町の決算についてお知らせします。  
決算で表れる数字は、その年度内に町がどのような事業に取り組み、どれだけお金を使ったのか、現在の財政状況はどうか、将来にわたる負担はどうかなどを読み取る大切な役割を果たしています。

## 一般会計

平成23年度の一般会計の決算は、歳入が66億8,884万円（前年度比10・0%増）で、歳出は64億9,158万円（前年度比10・6%増）となり、歳入総額から歳出総額を差し引いた額は、1億9,726万円となりました。

このうち、翌年度へ繰り越した事業に3,671万円の財源が必要になるため、歳入歳出差引額から、その翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いた実質収支額は、1億6,055万円となりました。また、この実質収支から、前年度からの繰越金、町の貯金である財政調整基金への



## 歳入

積み立てや取り崩し分を差し引いた実質的な単年度収支額は、1億1,394万円となりました。

歳入総額は、前年度より6億706万円（10・0%）の増となりました。主な内容は、県支出金で災害救助費後援支弁金や線量計緊急整備補助金など、東日本大震災・原子力発電所事故関連や、新潟・福島豪雨災害の災害復旧事業補助金が増えたほか、ケーブルテレビなどの使用料の増、町債（借入金）はケーブルテレビ高度化事業により増となり、繰入金は、生活環境づくり交付金事業実施のための財政調整基金からの繰入金増などにより、前年度を上回りました。

平成23年度歳入決算の特徴は、東日本大震災・原子力発電所事故、さらに新潟・福島豪雨発生に伴う復旧・復興、風評被害などへの対応のため、国・県支出金が増加し、また町内外から多くの寄附金が寄せられ増額となりました。

## 歳出

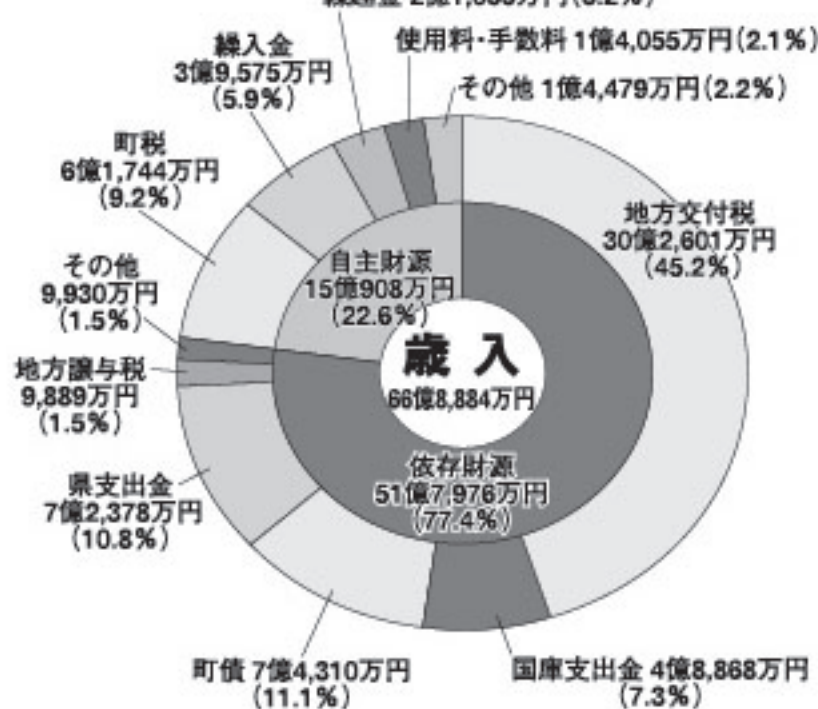
歳出総額は、前年度より6億2,024万円（10・6%）の増となりました。性質別に見ると、義務的経費では、扶助費が110万円（0・3%）の増と

## 一般会計決算収支の状況

① 歳入総額	66億8,884万円
② 歳出総額	64億9,158万円
③ 歳入歳出差引額 (①-②)	1億9,726万円
④ 翌年度へ繰り越すべき財源	3,671万円
⑤ 実質収支 (③-④)	1億6,055万円
⑥ 単年度収支	△ 753万円
⑦ 財政調整基金積立金	5億 429万円
⑧ 財政調整基金取崩額	3億8,282万円
⑨ 実質単年度収支 (⑥+⑦-⑧)	1億1,394万円

※⑥単年度収支は、⑤の実質収支から前年度の実質収支を差し引いた額です。

繰越金 2億1,055万円(3.2%)



※( )内は構成比



## 歳出を目的別に見てみると

※( )内は構成比



ケーブルテレビ高度化事業  
 〔伝送路改修〕  
 町では平成20年度からケーブルテレビ伝送路を光ファイバーに張り替える工事を進めています。平成23年度は下谷、群岡、新郷の一部、奥川地区の張り替えを行い完了しました。  
 これにより大容量の高速通信が可能になり、町の情報通信環境の整備が一層進み、今後、地域経済の活性化をはじめ、災害・防災分野などで幅広い活用が図られることになりました。

決算額 2億2,047万円

## ケーブルテレビ高度化事業

〔伝送路改修〕

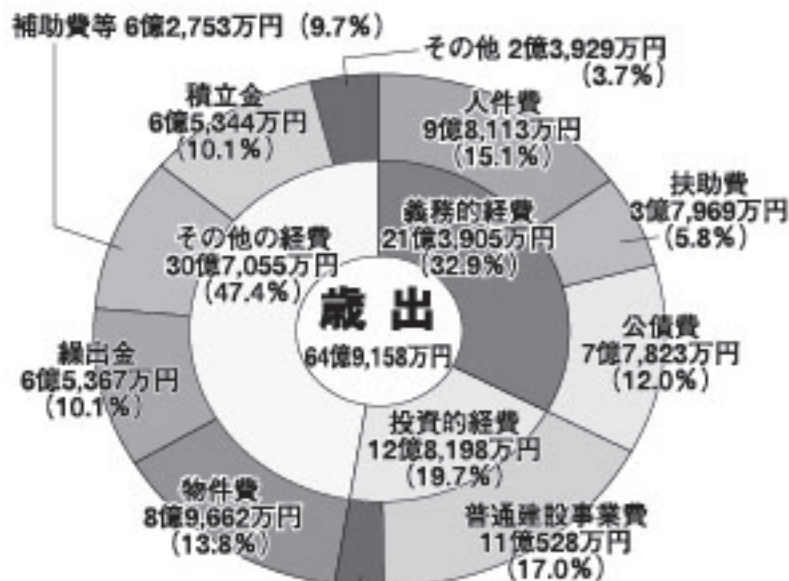
なりましたが、人件費と公債費がそれぞれ減ったため2,881万円(1・3%)の減となりました。  
 投資的経費では、普通建設事業費と災害復旧事業費がともに増えたため2億9,424万円(29・8%)の増となりました。  
 その他の一般的経費についても、3億5,482万円(13・1%)の増となりました。  
 また、目的別に見ると総務費が全体の28・9%を占め、次いで民生費16・6%、公債費12・0%、土木費11・7%などとなっています。平成23年度に実施した主要事業は次のとおりです。

西会津町縦貫道路整備  
 〔町道野沢柴崎線改良〕  
 町では、野沢中心部と新郷・奥川地区をより短時間で結ぶため、「西会津町縦貫道路」の整備を進めています。  
 平成22年度から23年度の2カ年で橋りょう(橋立2号橋)の整備工事を行い、平成23年12月に開通し、通行できるようになりました。  
 今後も県道区間の道路改良を含め、計画的に事業を進めていきます。

決算額 1億8,380万円

## 西会津町縦貫道路整備

〔町道野沢柴崎線改良〕



※( )内は構成比

統合小学校〔西会津小学校〕  
 新築基本設計事業  
 平成25年度に着工予定の西会津小学校新校舎の大まかな設計(基本設計)が、ワークショップや小学校統廃合推進委員会などで町民の皆さんからの意見をいただきながら検討を重ね完成しました。今後、さらに詳細な設計(実施設計)に基づき平成25年度に工事に着手し、平成26年度中には校舎が完成し、平成27年4月には新校舎に移転する予定です。

決算額 2,288万円

## 統合小学校〔西会津小学校〕

新築基本設計事業

町では、各種事業の実施にあたっては、国や県の補助事業や、翌年度以降に地方交付税で返済財源が補てんされる有利な地方債(借入金)を活用するなど、できる限り町財政の負担軽減を図っています。

次の8ページでは平成23年度に実施したそのほかの事業などを掲載しています。



# 平成23年度 一般会計の主な事業

**議会費** 1億560万円

**総務費** 18億7,160万円

- ・携帯電話等エリア整備事業……………8,980万円
- ・温泉施設管理業務委託料……………3,343 〃
- ・さゆり公園管理業務委託料……………4,239 〃
- ・集落支援員配置事業……………138 〃
- ・ケーブルテレビ業務委託料……………3,126 〃
- ・生活バス購入 [3台] ……………1,207 〃
- ・町議会議員選挙費……………707 〃

**民生費** 10億7,436万円

- ・国民健康保険特別会計繰出金……………9,248万円  
[事業・診療施設勘定]
- ・介護保険特別会計繰出金……………1億4,553 〃
- ・生活支援ハウス運営事業……………1,042 〃
- ・介護老人保健施設スプリングラー……………7,108 〃  
緊急整備推進事業
- ・後期高齢者医療負担金・特別……………1億6,393 〃  
会計繰出金
- ・障がい者福祉費……………1億749 〃
- ・子育て医療費サポート事業……………1,575 〃
- ・東日本大震災災害救助費……………1,068 〃

**衛生費** 4億6,884万円

- ・子宮頸がん等ワクチン接種事業……………622万円
- ・線量計等緊急整備支援事業……………1,302 〃
- ・喜多方地方広域市町村圏組合……………5,689 〃  
ごみ処理等負担金

**労働費** 3,514万円

**農林水産業費** 4億5,607万円

- ・中山間地域等直接支払事業……………7,928万円
- ・耐雪型パイプハウス整備事業……………4,017 〃  
[菌床栽培用を含む]
- ・里山再生対策事業……………3,342 〃
- ・林道岩井沢楢ノ木平線開設工事……………1,011 〃

**商工費** 7,200万円

- ・西会津元気グリーンツーリズム……………155万円  
協議会補助金

**土木費** 7億6,239万円

- ・除雪費……………1億8,424万円
- ・除雪機械購入……………589 〃
- ・町道下野尻端村線改良……………6,271 〃
- ・橋りょう長寿命化修繕計画策定……………1,042 〃

**消防費** 2億3,897万円

- ・喜多方地方広域市町村圏組合……………1億4,073万円  
消防費負担金
- ・消防小型動力ポンプ購入 [3台] ……………385 〃
- ・防災行政無線機器増設改修工事……………819 〃

**教育費** 4億5,169万円

- ・小学校施設改修工事……………4,180万円
- ・スクールバス購入 [4台] ……………1,307 〃

**災害復旧費** 1億7,669万円

**公債費** 7億7,823万円

## 特別会計

町では一般会計のほか、10の特別会計と水道事業会計で事業を行っています。この特別会計等では、

上下水道の整備や運営のほか、国民健康保険、国保診療所、後期高齢者医療や介護保険などの運営を行っています。

平成23年度のすべての特別会計等の決算は歳入32億4,806万円、歳出31億5,531万円（各特別会計の決算状況は9ページ右下表）となりました。この特別会計等での平成23年度の主な事業は次のとおりです。

### 下水道 野沢処理区

#### 下水道管敷設工事

〔下水道施設事業特別会計〕  
決算額 9,658万円

町の下水道は、特定環境保全公共下水道として平成5年から整備を進めています。平成23年度は、野沢堀越地区の下水道管敷設工事と牧地区の測量設計を実施しました。

### 個別排水処理施設整備工事

〔個別排水処理事業特別会計〕  
決算額 2,769万円

公共下水道や農業集落排水などの集合処理地区以外では、町

が保守管理を行う合併処理浄化槽の整備を進めています。平成23年度は尾野本地区と井谷地区を中心に計27基の浄化槽を整備しました。

### 国民健康保険 診療所

#### 医用画像総合システム購入

〔国民健康保険特別会計〕  
決算額 4,830万円

西会津・群岡の両国保診療所に、医療検査画像をデジタル化し、医師が診察室で検査結果を瞬時に確認できるシステムを導入しました。これにより診察時間の短縮や、過去の検査画像の確認、さらに町外の総合病院との連携などが図られます。

### 地域包括支援センター

#### 運営委託料

〔介護保険特別会計〕  
決算額 1,316万円

地域包括支援センターでは、高齢者などの支援の必要な方が地域で安心して生き生きと暮らせるよう介護保険制度をはじめ、保健・医療・福祉に関する総合的な相談・支援業務を行っています。

町では、これらの業務を社会福祉法人にしていづ福祉社会に委託し運営しています。



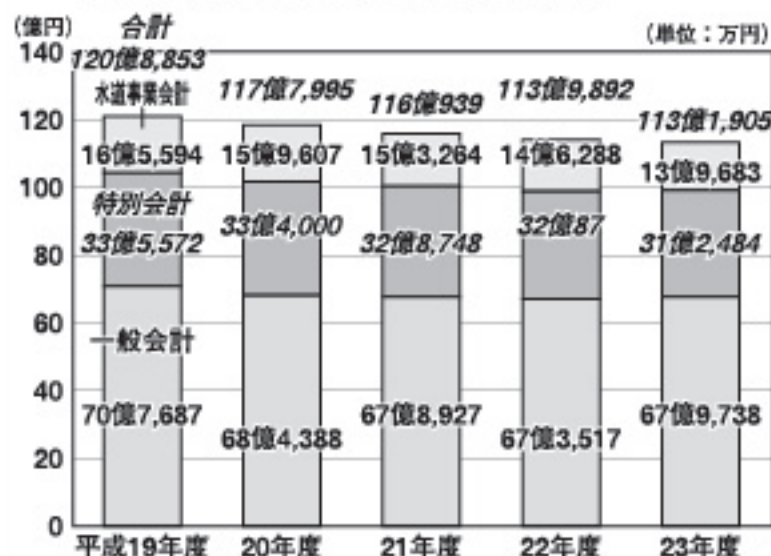
# 財政の健全性に関する比率

平成23年度決算における財政の健全性判断指標の実質公債費比率や将来負担比率は、左上表のとおり国が定める基準値を下回っており、前年度より実質公債費比率が0・9%、将来負担比率は9・0%減少し数値が改善されました。この要因は、町債(借入金)を返済金の範囲内で借りるとともに、地方交付税で返済財

## 健全化判断比率

指標	平成22年度	平成23年度	基準値
実質公債費比率 (標準財政規模に占める借入金の返済額の割合)	16.2%	15.3%	25%以上 →早期健全化 35%以上 →財政再生
将来負担比率 (標準財政規模に対する将来の負債の割合)	127.1%	118.1%	350%以上 →早期健全化

## 年度末の町債〔借入金〕残高の推移



※上記の残高のうち6割近くが地方交付税で補てんされるため実質的な町の負担は、およそ4割程度となっています。

源が補てんされる有利な町債(借入金)以外は極力借入れを抑制することとしてきたためです。一方で、町債(借入金)の残高についても年々減少しており、平成23年度末では、113億1,905万円となつていきます(左上表のとおり)。

しかしながら、自主財源である町税などの減収や、歳入の約半分を占める地方交付税の今後の動向により、未だ財政状況は厳しい状況にあることから、今後も引き続き計画的な町債の借入れをはじめ、将来負担の抑制、自主財源の確保、事務事業の合理化などに積極的に取り組み、中・長期的視点にたった健全な財政運営に努めていく考えです。

## 基金〔貯金〕の残高

単位:万円

基金名	平成23年度末 残高
財政調整基金	9億7,224
減債基金	231
庁舎整備基金	515
ふるさと振興基金	1,069
生きがい福祉基金	1,165
小中学校交流基金	512
土地開発基金	2,385
生活援助貸付基金	1,002
肉用牛特別導入事業基金	266
高額療養費支払資金貸付基金	400
徳沢・上野尻駅簡易委託業務運用基金	300
国民健康保険給付費支払準備基金	1億4,361
介護給付費準備基金	4,131
下水道排水設備工事費貸付基金	1,269
東日本大震災復興基金	1億4,908

## 特別会計等 決算の状況

単位:万円

特別会計名	歳入総額	歳出総額	差引額	
工業団地造成事業	2	0	2	
商業団地造成事業	1,692	0	1,692	
住宅団地造成事業	723	651	72	
下水道施設事業	2億2,758	2億2,573	185	
農業集落排水処理事業	9,834	9,576	258	
個別排水処理事業	5,231	5,070	161	
後期高齢者医療	1億92	1億87	5	
国民健康保険	事業勘定	10億5,218	10億1,460	3,758
	診療施設勘定	4億2,703	3億8,072	4,631
介護保険	9億4,595	9億2,608	1,987	
簡易水道等事業	9,093	8,845	248	
水道事業会計	収益的収支	1億5,032	1億4,364	668
	資本的収支	7,833	1億2,225	▲4,392



# 人事行政 運営状況 の公表

地方公共団体職員の給与の状況などの人事行政運営状況については、地方公務員法で、その公表が義務付けられています。

今月号では、町職員の職員数や給与、勤務条件などについてお知らせします。

## ②職員給与の状況[平成22年度一般会計決算]

職員数(A)	給与費計(B)	1人当たり給与費B/A
100人	57,717万円	577万円

※職員数は一般会計で給与を支出している人数です。

## ③平均給料月額など

職種	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
一般行政職	334,300円	381,800円	43.7歳

※平均給料月額とは、基本給の平均です。

※平均給与月額は、給料月額と扶養手当や住居手当などの諸手当の額を合計したものです。

## ④ラスパイレス指数[各年度4月1日現在]

年度	西会津町	福島県内町村平均	全国町村平均
平成23年度	97.5	97.6	95.3
平成18年度	90.5	94.6	94.3

※ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の町職員の給与水準を示したものです。

## ⑤初任給の状況[平成23年4月1日現在]

区分		西会津町	福島県
一般行政職	大学卒	175,100円	181,800円
	高校卒	142,500円	146,900円
技能労務職	高校卒	139,600円	155,250円
	中学卒	127,500円	139,800円

## ⑥手当の状況

### ◆扶養手当[年額]

内容および支給単価 (平成23年4月1日現在)	支給実績額 (平成22年度決算)	支給職員1人当たり平均支給額 (平成22年度決算)
配偶者 13,000円	17,085,000円	244,071円
配偶者以外 6,500円		
16歳から22歳までの子への加算措置 5,000円		

## 1. 職員数など

### ①職員数の状況[平成23年4月1日現在] 単位：人

職種	職員数
一般行政職	121
医療職	2
技能労務職	1
合計	124

※条例で定める職員定数は164人となっており、40人少なくなっています。

### ②部門別職員数[平成23年4月1日現在] 単位：人

部門	職員数	部門	職員数
議会	3	商工観光課	6
総務課	14	農林振興課	11
企画情報課	10	建設水道課	15
町民税務課	13	出納室	3
健康福祉課	36	教育課	13
合計		合計	124

### ③職員の採用および退職の状況 単位：人

職種	採用 (H23.4.1)	退職 (H22.4.2~H23.3.31)			合計
		定年	勸奨	その他	
一般行政職	0	1	1	1	3
技能労務職	0	0	0	0	0
合計	0	1	1	1	3

※町では、平成16年度から業務の効率化、事務事業の見直しなどにより職員数を削減しています。

## 2. 職員の給与など

### ①人件費[平成22年度一般会計決算]

歳出総額 (A)	587,133万円
人件費 (B)	99,139万円
人件費率 B/A	16.88%



◆期末・勤勉手当[平成22年度]

期末手当	勤勉手当	1人当たりの平均支給額
2.55月分	1.35月分	1,413,000円

※職制上の段階などによる加算措置として、役職加算で5～15%加算されています。

※年間3.90月分が6月と12月の2回に分けて支給されています。

※国の支給割合は、期末手当2.60月分、勤勉手当1.35月分です。

◆退職手当[平成23年4月1日現在]

区分	自己都合	勸奨・定年
勤続20年	23.50月分	30.55月分
勤続25年	33.50月分	41.34月分
勤続35年	47.50月分	59.28月分
最高限度額	59.28月分	59.28月分

⑦特別職の報酬など[平成23年4月1日現在]

区分		給料月額等
給料	町長	364,500円(729,000円)
	副町長	612,700円
報酬	議長	265,400円
	副議長	216,900円
	議員	195,000円
期末手当	町長	2.90月分
	副町長	
	議長	
	副議長	
	議員	

※給料および報酬の( )は、減額措置を行う前の金額です。

3. 勤務時間の状況

◆勤務時間[平成23年4月1日現在]

1週間の勤務時間	1日の勤務時間
38時間45分	7時間45分

勤務体系	開始時刻	終了時刻
通常	8:30	17:15

勤務体系	休憩時間
通常	12:00～13:00

◆住居手当[年額]

内容および支給単価 (平成23年4月1日現在)	支給実績額 (平成22年度決算)	支給職員1人当たり平均支給額 (平成22年度決算)
借家(家賃9,500円以上) 上限 27,000円	3,952,000円	232,471円

◆通勤手当[年額]

内容および支給単価 (平成23年4月1日現在)	支給実績額 (平成22年度決算)	支給職員1人当たり平均支給額 (平成22年度決算)
交通機関利用 月額相当額	7,701,000円	101,329円
自家用車利用 2,700円～ 53,500円		

◆管理職手当[年額]

内容および支給単価 (平成23年4月1日現在)	支給実績額 (平成22年度決算)	支給職員1人当たり平均支給額 (平成22年度決算)
課長職以上 参事～44,600円 課長～42,300円 主幹～29,800円 診療所長～ 150,100円 診療所長代理～ 123,500円	9,102,000円	650,142円

◆寒冷地手当[年額]

内容および支給単価 (平成23年4月1日現在)	支給実績額 (平成22年度決算)	支給職員1人当たり平均支給額 (平成22年度決算)
11月～3月 7,360円～ 17,800円	8,349,000円	68,434円

◆特殊勤務手当[平成23年4月1日現在]

支給実績(医師分は除く)	329,300円
手当支給職員の割合	12.9%
手当の種類	8種類

※この公表は、国の統一公表様式に準じて行っているため一部数値については1年遅れでの公表となります。



町では、町内の貴重な民俗芸能や伝統技術などを保存し、後世に伝えるため、新たに「伝承員制度」を創設した。シリーズ4回目の今月は、昔語りの佐藤トキイさんに話を伺った。

**福** 島県は、日本中の民話の典型がくまなくそろそろ民話の古里といわれ、町内にも数多くの伝説や民話があり、多くの人たちによって語り継がれてきた。

佐藤さんは、小さいころから話をしたり、発表したりすること、また国語が好きで、昔話や、語りにずっと興味を持ち続けていたところ、平成13年に、新聞の案内記事を見て『うつくしま未来博・からくり民話茶屋』の語り部講座を受講し昔語りを始めた。

「昔語りを始めて約10年、私自身、祖母や母から昔話を聞いて育った。夫と共に7回にわたる未来博の語り部講座を受講し、リハーサルまで実施したが、夫が急に入院することになり、未来博と一緒に語り部をすることは、かなわなかった」と佐藤さんは残念そうに語った。

**昔** 語りの舞台では台本を使わない。内容をすべて暗記しマイク1本で行う。1題材を5、6回ほど読み返し、それでも頭に入らないときは、紙に書いて覚える」と佐藤さんは語る。

取材で伺った日、題材の一つである『西会津ふるさとの伝説（丹藤明氏著・昭和60年刊行）』や『奥川青年会による民話集』を見せてもらった。また同時に、方言を

シリーズ

4

# 伝承員「技」紹介



[写真下]昔語りの題材「西会津ふるさとの伝説（丹藤明氏著）」(左)と「奥川青年会による民話集」(右)／[写真右]模擬のいろりなどをセットし行われる昔語りの模様



民俗・昔語り

さとう 佐藤トキイさん [極入]

交えた独特の節回しの語りを聞かせてもらった。

同じ町内でも野沢と奥川では語りの口調が異なる。新潟に似ている方言の軟らかさなどから「西会津の語りは良い」と評価されることも少なくない。

佐藤さんは、さまざまな昔話を聞きため、お年寄りのいる家庭を訪ねて回ったこともあるという。

**平** 成17年には約15名で語り部の会が結成され、以来、佐藤さんは会長を務め、会をまとめてきた。

現在、会員は8名で、月1回行われている西会津小学校の子ども教室や、集落での交流サロンのほか、西会津の文化と産業祭などのイベントで昔語りをを行い、多くの人たちに民話などを伝え、さらに昨年は初めて『民話まつり』を開催した。

「亡くなった夫の協力があって、これまでに楽しく活動が続けてくることができた。

私は話すことが好きで、また、語りを真剣に聞いてもらえること、聞き手の皆さんと一緒に楽しいひと時を過ごすことができたい」と佐藤さんはその魅力を語る。

また、「私が祖母から教えてもらったように、おじいさんや、おばあさんと接する機会が少ない子どもたちや、子育てサークルなどで民話などを伝えていければ」と強調した。

**最** 後に佐藤さんは、「伝承員に認定される責任の重さを感じている。こんな民話や、あんな伝説があったと思いついてもらえるような昔語りをできる限り続け、また、後継者づくりも行っていきたい」と今後の抱負を語った。

続け、また、後継者づくりも行っていきたい」と今後の抱負を語った。





## 渡部定衛さん・久美子さん夫妻「県農業賞」受賞

県内の農林業の振興・発展のため農業経営改善などに意欲的に取り組み、顕著な業績を上げている経営者などを表彰する第53回福島県農業賞を渡部定衛さん・久美子さん夫妻(営本)が受賞し、その報告のため9月21日に町役場を訪れました。

渡部さん夫妻は、娘2人と家族経営協定を結び、地域では最大規模のキュウリのパイプハウス30棟を経営しているほか、約8ヘクタールの農地で10種類ほどのミネラル栽培を行い、遊休農地を活用した規模拡大を目指しています。受賞にあたり渡部定衛さんは「今後、若い後継者を育てていきたい」と抱負を述べました。(写真中央が渡部さん夫妻、左は佐藤県喜多方農業普及所長)

## フォルクスワーゲン勢ぞろい

西会津の秋の恒例イベントとなった第7回フォルクスワーゲン大集合が、10月8日、ふれあい広場を会場に開かれました。

イベントには約110台のフォルクスワーゲンが勢ぞろいし、また、会場には露店が並び多くのワーゲンファンでにぎわいました。

今回、最も遠くは過去最長の往復1000km以上となる静岡市から田中康文さんが参加し、第7回の大賞は、55年前の貴重な『カルマンギア』で参加した千葉県八千代市の加藤ルリさんが受賞しました。



## 越後街道・野澤宿を再現

第5回宿場文化まつりが10月20日、野沢中央通りで復興イベントとして開催されました。

会場には、郷土料理の腰掛茶屋や甘味処、そば処などのほか、懐かしい昔遊び体験ができる露店が並び、かつての野澤宿が再現されました。

さらに今年も、2012浅草サンバカーニバルで準優勝した「G.R.E.S仲見世バルバロス」によるサンバが繰り広げられ、沿道には多くの方がサンバを一目見ようと駆け付けました。サンバのダンサーは、子どもたちと一緒に手をつないで中央通りから道の駅までパレードし、宿場文化まつりを盛り上げました。

## ライダーが集まり西会津から元気発信

10月20日、21日に、モトジムカーナフェスティバルin西会津の練習会および大会が、復興支援チャリティーとして西会津町から元気を発信するため、さゆり公園で今回初めて開催されました。

このモトジムカーナは、舗装路面にパイロンなどを置いて設定したコースをバイクで走行しタイムを競うモータースポーツで、フェスティバルには関東シリーズチャンピオンや愛知県からの参加者もあり、ターンやスラロームで高い運転技術を披露しました。21日に行われた本大会では、エントリーした51人のライダーが時折雨が強く降る中でタイムを競い合いました。大会後、参加者からの多額の義援金が町に寄せられました。





# 始めよう！口の健康

〜いつまでも生き生き暮らすために〜

## 大切な口腔機能

口の状態を良くすると食べ物をよくかんで食べられ、この結果、栄養の吸収を良くし、体力や運動機能の低下を防ぎます。また脳を刺激して認知症の予防になり、さらに肺炎や窒息を防げます。

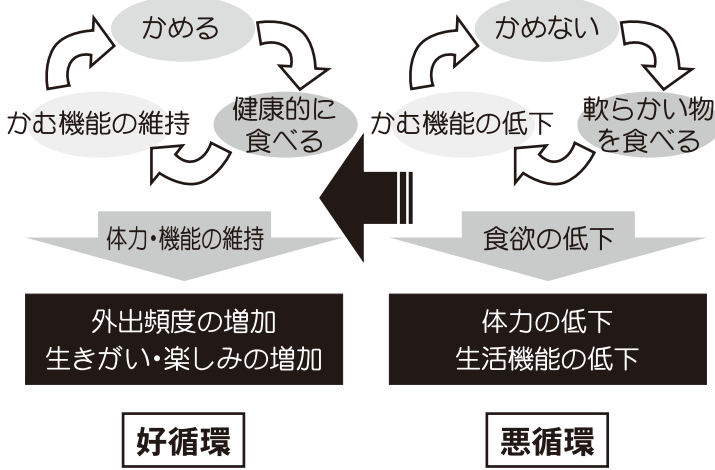
元氣なときから、口の健康を保つことが介護予防につながり、生涯にわたり自立した暮らしを送ることができます。

## 口腔ケアのポイント

毎食後の歯磨きとともに、歯ブラシが届きにくく、歯垢がたまりやすい歯と歯の間は、デンタルフロス（糸ようじ）や歯間ブラシなどを使ってかき出すと効果的です。1本1本丁寧に磨きましょう。入れ歯は、外して磨きましょう。抗菌剤を含んだ洗口剤は、口の中の細菌の繁殖を抑える働きがあり、肺炎や口臭予防に役立ちます。また、優しく歯ブラシで舌の清掃も行いましょう。

## 『お口訪問相談』について

今年2月に、65歳以上で介護保険を利用されていない方に生活機能アンケートを実施しました。この中で左のチェック



## 『口腔機能』をチェック

- ① 半年前に比べて堅い物が食べにくくなりましたか？
- ② お茶や汁物などでおせることがありますか？
- ③ 口の渴きが気になりますか？

上記の3項目のうち2項目以上に該当する方は、口腔機能向上が必要と判定されます。

により「口腔機能向上」が必要と判定され、相談を希望された方には、地域包括支援センターの職員が訪問し、状況等を確認しました。その後、歯科衛生士や保健師が自宅を訪問し、口腔機能の向上を図るための口腔清掃や、だ液腺マッサージ、舌の体操など、飲み込む機能訓練を行う訪問相談を実施しています。

## 「ご存じですか？8020運動」

「8020運動」とは「80歳になっても20本以上自分の歯を保とう」という運動です。大人の歯は全部で28本ありますが、80歳で残っている平均は8本です。歯を失う大きな原因は、むし歯と歯周病です。歯が20本以上あれば、ほとんどの物が食べられます。今ある自分の歯を大切に守りましょう。

昨年度の8020運動の達成者は、清野暉子さん（6町内）、山口満夫さん（森野）、長谷川猛さん（縄沢）で、昨年11月に認定証が交付されました。

「日ごろから歯ごたえのある食べ物を好んで食べる」と話す長谷川猛さん（縄沢）

## ▼「お口訪問相談」の様子



すごいな！むし歯のない子  
9月26日、3歳児5名を対象に健康診査を行った結果、むし歯のない子は3名でした。



みやこ 渡部 実椰子ちゃん  
(黒沢)



あゆむ 渡部 歩くん  
(さゆりが丘)



こころ 猪俣 想ちゃん  
(西林東)





区間上位を目指し練習に励む選手たち

第24回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会は、11月18日に白河市総合運動公園陸上競技場をスタートし、福島市の県庁前までの96・5キロ、16区間に51市町村が参加して熱戦が繰り広げられます。  
西会津町チームのナンバーカードは『30』です。選手皆さんは最下位脱出を目標に一年間を通して練習を積み重ねてきました。最後まであきらめず粘り強く自分の走りをしますので、町民の皆さんの応援をよろしくお願いします。

# みんなの思いを一本のタスキに！ ふくしま駅伝

11月18日(日)  
号砲

## 大会に向け

### 鈴木洋監督から一言



監督  
鈴木 洋さん

今年の大会に向けては、昨年最下位の反省から、昨年の12月から毎週日曜日からは火曜日と木曜日の夜間も練習日としてきました。選手たちは、学校や仕事が休みの日曜日、また、学校や仕事が終わった後でも、苦しい練習に一生懸命に取り組んでくれました。

今年の大会は、昨年の主力メンバーを仕事の都合や、けがで欠き、苦しい戦いが予想されますが、中学生や高校生の力が伸びており、最下位脱出を目指してがんばりますので、町民の皆さんの応援をよろしくお願いします。



10月14日開催  
群岡地区ソフトボール大会



10月8日開催  
新郷地区  
グラウンドゴルフ大会

## 地区 スポーツ 大会

稲刈りなどの農作業が一段落し、各地区において、スポーツ大会が開催されました。



10月14日開催  
野沢町内親善バレーボール大会

### 第2回新郷地区

#### グラウンドゴルフ大会

【結果】▼一般の部  
〔敬称略〕

- 優勝 伊藤 武雄(呼賀)
- 第2位 矢部 啓子(樟山)
- 第3位 須藤 正二(原)

#### ▼小学生の部

- 優勝 長谷沼大秀(4年)

### 第40回群岡地区ソフトボール大会

【結果】優勝 上野尻C

- 第2位 上野尻A
- 第3位 徳 沢

### 第49回野沢町内親善

#### ソフトボール大会

【結果】優勝 7町内

- 第2位 堀 越
- 第3位 5町内・芝草

### 第38回野沢町内親善

#### バレーボール大会

【結果】優勝 芝草

- 第2位 堀 越
- 第3位 2町内・西原





# 町民バトンタッチ

わた なべ ひかり  
**渡部 暉**さん [縄沢]

うすき ゆうすけ  
薄 優介さん (10月号から) メッセージ  
また一緒に「サッカー」やりましょう!

あなたの趣味は?  
ドライブ

最近感動したことは?  
大久保から見た飯豊の山並みがきれいだったこと

自分を一言で表現するとしたら?  
優しい人

あなたのモットーは?  
お金は大事

特技は?  
バレーボール、バドミントン

熱中していることは?  
車いじり

これからやってみたいことは?  
愛車の外装を完ぺきに仕上げたい

次の方を紹介してください  
H・Sさん (芝草)

「一つのパレーボールです」  
「中学2年のとき自分で初めて買ったものと、卒業時に後輩からもらったボールです」  
とっておきの物は?



## 町民 ギャラリー

## 聞いて! わたしの夢

### 冬 芽 俳 句 会

咳止まず丸める体だら糺祭さい忌  
風鈴の冷ややかにし神無月  
パペットのごときわが脚秋深かむ  
愛の羽根むかし病みたる胸にさす  
菊盛る人の影なき野地の朝

鈴木 智子 (さゆりが丘)  
岩原 紀子 (五町内)  
喜多 光子 (九町内)  
渡部 淑子 (四町内)  
鈴木はる子 (十町内)

ここでは西会津中学校の生徒の皆さんに、自分の想い描いている夢や目標などを話していただいています。

今月は、2年・生徒会総監査す どうりょう たの須藤僚太さんです。

わたしの夢——

「僕が将来なりたい職業は、中学校の社会の先生です。教師になりたい理由は二つあります。一つ目は中学生にサッカーを教え、多くの人にサッカーを好きになってもらうためです。僕はサッカーが大好きなので、サッカーの素晴らしさを知ってもらいたいです。二つ目は得意なことを職業にしたいからです。僕は授業の中で社会が一番好きなので、得意な社会を教えられる職業に就きたいと思いました」



努力していること——

「社会の授業があったときは家で復習しています。サッカーでは、なるべく休まず練習に行き、ほかの人よりたくさんボールに触るように心掛けています」

最後に未来の自分に一言——

「今の生活は楽しいですか。パワフルにがんばっていますか。これからも元気よくがんばってください」



### まちの人口 ～10月1日現在～ (前月比)

人口	7,510人	(+ 4人)
男	3,619人	(+ 4人)
女	3,891人	(± 0人)
世帯	2,809世帯	(+ 1世帯)

### 戸籍の窓口 ～9月受付分～ <敬称略>

#### お誕生おめでとう

原 未<sup>いまる</sup>来ちゃん 裕司・絵美 9町内2

#### お悔やみ申し上げます

齋藤 幸子 (76)	英一	母	3町内
鈴木 敏宏 (76)	貴司	父	4町内
田崎 純子 (53)	修弘	妻	4町内
伊藤 照雄 (84)	ナツ子	夫	9町内1
長谷川 雅恵 (85)	博順	母	9町内1
齋藤 ヤイコ (87)	一博	母	尾登
後藤 兵吾 (90)	俊夫	父	さゆりの壺
大関 タツエ (78)	秀英	母	西林
武藤 清子 (85)	金也	母	滑沢
岡野 利美 (64)	恒雄	兄	下松

### 人事のお知らせ

任期満了により町教育委員会委員および人権擁護委員の皆さんが次のとおりとなりました。

- ◆ 町教育委員会委員 井上 祐悦さん(道目)  
齋 千代栄さん(さゆりの壺)  
渡部眞理子さん(5町内)

【任期】平成24年10月5日から  
平成28年10月4日まで(4年)

- ◆ 人権擁護委員 伊藤 政憲さん(6町内)  
長谷川孝志さん(下小屋)

【任期】平成24年10月1日から  
平成27年9月30日まで(3年)

### 町民参加型 健康まつり

## 健康がいちばん2012 inにしあいづ

### 開催のお知らせ

- ◆ 日程 11月23日(金)[祝日]
- ◆ 会場 西会津中学校  
多目的ホール・体育館ほか
- ◆ 内容

町では、町民の皆さんのより一層の健康づくりを推進するため、町の農林産物、郷土食を用いた栄養バランスのとれた食生活の実践をはじめ、町民一人一運動の推進、さらに、病気の早期発見、早期治療のための検(健)診の強化・拡充を図り、「食」「運動」「検(健)診」を相互に連携しながら、今後、疾病予防や介護予防の各種施策を町民の皆さんとともに推進することを目的に「健康がいちばん2012inにしあいづ」を下記の内容で開催します。ぜひご来場ください。

- 9:00～ オープニング
- 9:15～ 開会
- 9:30～ 講演



講師：福島県立医科大学附属病院  
人工透析センター  
特命准教授

寺脇 博之 氏

演題：「生活習慣病の予防  
について」

- 10:50～ 体験発表[栄養・運動・検(健)診]
- 12:20～ 昼食[試食]
- 13:20～ 運動体験コーナー  
検(健)診コーナー  
健康相談コーナー

【問い合わせ先】健康福祉課 ☎45-4532

以下は広告です。内容については、広告主へお問い合わせください。

### 有料広告を募集しています

紙面に掲載する有料広告を募集しています。  
詳しくはお問い合わせください。

- ◆ 大きさ 1枠当たり縦4.0cm×横8.5cm
- ◆ 掲載料 1枠当たり5,000円/月

【問い合わせ先】


企画情報課・広報広聴係 ☎45-4536



## 高齢者・障がい者合同スポーツ大会から

スポーツを通じた健康増進と親睦を目的に10月12日、さゆり公園で第32回町高齢者・障がい者合同スポーツ大会が開かれ、5地区対抗により「ケツ圧測定」や「ファッションショー」などのユニークな種目で参加者が競い合いました。会場では選手のハッスルプレーに大きな拍手や歓声が沸き上がっていました。





**今月の表紙**

群岡・根柢<sup>ねまき</sup>神社の祭礼が10月7日から8日まで2日間にわたり行われ、雄壮な大人みこしとともに、手作りの子供みこしが区内を練り歩き、元気な掛け声が秋空にこだましていました。